

# 指定管理者総合評価シート

(評価対象期間 令和3年4月1日～令和5年3月31日)

## 1 基本情報

施設名称	千葉ポートアリーナ
条例上の設置目的	スポーツの振興及び文化の向上を図るため。
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)	トップスポーツのホームゲーム開催や競技スポーツの国際大会・全国大会の開催や、市民総体等の市民レベルの大会の開催の他、障がい者スポーツ施策の展開における拠点等、市スポーツ施策の中心的役割を果たす。
ミッション (施設の社会的使命や役割)	市スポーツ施策と一体となり、東京オリンピック・パラリンピックに向けた事前キャンプ受入れや障がい者スポーツ大会の受入れ、更には市内他施設において需要の吸収が困難な市民レベルの大会等の受入れを中心に行う。
制度導入により見込まれる効果	本施設は、国際的・全国的なトップスポーツのイベントや各種文化イベントの開催が可能な高水準の設備を備えた集客施設であるが、今後、東京オリンピック・パラリンピックに向けた日本代表チームの事前練習会場及び強化拠点施設として想定されていることや、障がい者スポーツ施策の更なる推進や他施設では吸収が困難な市民総体等の市民レベルの大会の優先的な受入れといった、市スポーツ施策の展開により、施設の効用を発揮することが大幅に制限されることで、収益性が低下することが予想される。 そのような状況下で、本施設の提供する市民サービスを低下させることなく、安定的、継続的な運営を行うとともに、市スポーツ施策と一体となった柔軟かつ弾力的な管理運営を期待する。
指定管理者名	公益財団法人 千葉市スポーツ協会
構成団体 (共同事業体の場合)	
指定期間	令和3年4月1日～令和6年3月31日(3年)
所管課	市民局生活文化スポーツ部スポーツ振興課

## 2 成果指標等の推移

### (1) 施設利用者数 (成果指標1)

	令和3年度	令和4年度	-	-	合計
実績値	150,444人	247,912人	-	-	398,356人
数値目標※	260,000人 (250,000人)	260,000人 (250,000人)	-	-	520,000人 (500,000人)
達成率	57.9% (60.2%)	95.4% (99.2%)	-	-	76.6% (79.7%)

### (2) スポーツ教室開催数 (成果指標2)

	令和3年度	令和4年度	-	-	合計
実績値	20教室	21教室	-	-	41教室
数値目標※	25教室 (20教室)	25教室 (20教室)	-	-	50教室 (40教室)
達成率	80.0% (100.0%)	84.0% (105.0%)	-	-	82.0% (102.5%)

(3) 協会が独自で利用要請していく全国・関東等の大規模イベントの開催数（成果指標3）

	令和3年度	令和4年度	-	-	合計
実績値	13大会	16大会	-	-	29大会
数値目標※	3大会	3大会			6大会
達成率	433.3%	533.3%			483.3%

(4) 成果指標以外の利用状況を示す指標

指 標	令和3年度	令和4年度	-	-	合計
なし			-	-	
			-	-	
			-	-	

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

### 3 収支状況の推移

(単位：千円)

			令和3年度	令和4年度	-	-	合計
必須業務	指定管理料	実績	178,650	176,265			354,915
		計画	178,650	176,265			354,915
	利用料金	実績	83,042	100,480			183,522
		計画	83,754	84,220			167,974
	その他	実績	0	0			0
		計画	0	0			0
	合 計	実績	261,692	276,745	0	0	538,437
		計画	262,404	260,485	0	0	522,889
	支 出	実績	263,037	288,870			551,907
		計画	262,404	260,485			522,889
収 支	実績	△ 1,345	△ 12,125	0	0	△ 13,470	
自主事業	収 入	実績	2,650	3,000			5,650
		計画	4,999	5,109			10,108
	支 出	実績	4,034	4,312			8,346
		計画	4,991	4,967			9,958
収 支	実績	△ 1,384	△ 1,312	0	0	△ 2,696	
総収入	実績	264,342	279,745	0	0	544,087	
総支出	実績	267,071	293,182	0	0	560,253	
総収支	実績	△ 2,729	△ 13,437	0	0	△ 16,166	
利益の還元額	実績	0	0				
利益還元の内容							

#### 4 管理運営状況の総合評価

評価項目	評価	評価の具体的内容・理由
1 成果指標の目標達成	C	概ね、管理運営の基準に定める水準を満たしている と認められるため。
2 市の施設管理経費縮減への寄与	C	概ね、管理運営の基準に定める水準を満たしている と認められるため。
3 市民の平等利用の確保・施設の適正管理	C	概ね、管理運営の基準に定める水準を満たしている と認められるため。
4 施設管理能力		
(1) 人的組織体制の充実	C	概ね、管理運営の基準に定める水準を満たしている と認められるため。
(2) 施設の維持管理業務	B	積極的に修繕を行い利用環境の向上に努めている と認められるため。
5 施設の効用の発揮		
(1) 幅広い施設利用の確保	B	指定管理者による独自の減免制度の実施や大会・イ ベント等の誘致活動を通じ、利用者増加につながる方策 に取り組んでいると認められるため。
(2) 利用者サービスの充実	C	概ね、管理運営の基準に定める水準を満たしている と認められるため。
(3) 施設における事業の実施	B	パラスポーツ施設としての効用を發揮、プロスポーツ 興行の支援を積極的に行ったと認められるため。
6 その他 (市内業者の育成、市内雇用の配慮、障害者 雇用の確保、施設職員の雇用の安定化への配 慮)	C	概ね、管理運営の基準に定める水準を満たしている と認められるため。

総合 評価	B
----------	---

【評価の内容】

- A：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を上回る、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待どおりに管理運営が行われていた。
- D：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に満たない管理運営が行われていた。
- E：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に、大きく満たない管理運営が行われていた。

## 5 総合評価を踏まえた検討

### (1) 指定管理者制度導入効果の検証

	当初の見込みを上回る効果が達成できた。
○	当初見込んでいた効果が概ね達成できた。
	当初見込んでいた効果は達成できなかった。

### (上記判断の理由や具体的内容・達成できなかった場合の原因)

令和3年度から令和4年度にかけては、新型コロナウイルス対策の緩和の動きがあり、大会やイベント開催数が増え、利用者数・教室開催数も回復傾向となった。指定管理者が独自で定めた全国・関東規模の大規模イベント等も継続して開催され、概ね市が指定管理者に求める水準に見合った管理運営が行われていた。

### (2) 指定管理者制度運用における課題・問題点

公益財団法人である現指定管理者は、市の施策事業の受け入れや積極的なパラスポーツ大会・イベントの誘致を行うなど、市の施策に貢献しているが、障害者利用は利用料金が減免となる為、収益性に一定の制限があることから、民間事業者が指定管理者となった場合には、収益性の高いイベントが優先的に誘致されるなど、パラスポーツでの利用が減少する可能性がある。また、今後、老朽化に伴う大規模改修が予定されており、改修工事期間中には施設を閉鎖することとなるため、民間事業者のノウハウの活用による効果が見込まれ難い状況が想定される。

### (3) 指定管理者制度継続の検討

○	指定管理者制度を継続する。
	施設管理手法の見直しを検討する。
	既に施設管理手法の見直しを決定している。

### (4) 市民局指定管理者選定評価委員会の意見

市の作成した総合評価案の内容は、妥当であると判断される。  
減免などで客単価が安くなってしまいう中でも、利用料金収入を増やし収支を改善されたい。